

平成23年度

定期総会

■期 日 平成23年6月19日(日)

■会 場 マリエール飯田 <パースの間4F>
飯田市羽場坂町2346-1 TEL0265-24-4122(代)

■日 程

受付	13:00 ~13:30	4階ロビー
開会行事	13:30 ~14:00	「パースの間」 4階
会議	14:00 ~15:00	「パースの間」 4階
講演	15:00 ~15:40	「パースの間」 4階
演題「会頭時代を振り返って」		
講師:宮島八東さん(高15回卒、前飯田商工会議所会頭)		
閉会行事	15:40 ~16:00	「パースの間」 4階
(休憩・アトラクション、懇親会準備)		
懇談会	16:20 ~18:30	「パースの間」 4階
アトラクション 塩原太鼓演奏		

飯田高等学校同窓会

〒395-0004 長野県飯田市上郷黒田450

事務局 TEL 0265-23-2650
FAX 0265-52-3392

飯田高等学校々歌

福沢悦三郎 詞
井出 茂太 曲

一、赤石山は巍々として

我が南信の骨を成し
天竜川は透だとして
我が伊那郡の血を成せり
千余の学徒怠らず
この大沢の唯中に
或は学び或は馳せ
竜蛇の意気を鍛えばや

二、春今宮の桜花

心を花に修めつつ
夏風越の青嵐
眼を文にさらしつつ
長姫城の秋の月
理想を高く掲げつつ
時松川の冬の雪
清き操を養はん

三、遊惰の世より抜け出でて

骨ある儒者の名を得たる
太宰春台先生は
昔この地に生れたり
佞諛の俗を退けて
血ある女と謳はれし
山口阿藤その人も
亦この中に育ちたり

四、ああ白雲の谷深く

都の塵も通ひ来ぬ
この山川のうちにこそ
誠の丈夫出づるなれ
操守は堅く意気猛く
世の風潮と戦ひて
理想は高く知慮深く
精華を揚げん美をなさん

平成23年度 定期総会次第

総務委員会
総会実行委員会
(高15回卒当番幹事)

●期日 平成23年6月19日(日) ●会場 マリエール飯田(飯田市)

○受付 13:00～ 4階ロビー
名札渡し、懇親会費、維持会費納入受付 総務委員会・財務委員会・事務局

- 一、開会行事 13:30～ 総合司会;松澤総務委員長
- 1、実行委員長挨拶…………… 中田教一実行委員長
 - 2、開会の辞…………… 平田副会長
 - 3、物故者追悼…………… 松澤総務委員長
 - 4、会長挨拶…………… 萩本会長
 - 5、学校長挨拶…………… 下澤校長
 - 6、来賓紹介…………… 萩本会長
 - 7、役員紹介…………… 松澤総務委員長

- 二、会議 14:00～15:00
- 1、議長選出 (男性)・(女性)
 - 2、議事
 - ・第1号議案 平成22年度事業報告並びに会計報告…………… 萩本会長・各委員長
 - ・第2号議案 平成23年度事業計画並びに予算案…………… 萩本会長・各委員長
 - ・第3号議案 役員改選について…………… 萩本会長
 - その他

- 三、講演 15:00～15:40 進行;木下龍亮実行委員
- 1、講師紹介…………… 萩本範文実行委員
 - 宮島八束さん(高15回、前飯田商工会議所会頭)
 - 演題「会頭時代を振り返って」
 - 講師お礼の言葉…………… 中島副会長

- 四、閉会行事 15:40～16:00
- 1、校歌斉唱…………… 中島正韶委員長
 - 2、閉会の辞…………… 松村副会長

* 懇親会案内…………… 事務局長

<休憩・アトラクション、懇親会準備約20分間>

- 六、懇親会[パースの間 4階] 16:20～18:30 進行;桑田昌英副実行委員長
- 1、当番幹事開会挨拶…………… 大沢一郎実行委員
 - 2、本部挨拶…………… 新会長
 - 3、乾杯 (発声)…………… 佐々木康夫副実行委員長
(遠距離参加者・首都圏支部)
 - 4、アトラクション
 - ・塩原太鼓演奏紹介…………… 丸山武彦実行委員
 - 太鼓演奏
 - 5、応援歌合唱…………… 指揮;沢柳富茂実行委員
 - 6、総会当番幹事引継式…………… 15回、16回学年代表幹事
 - 労をねぎらう言葉…………… 木下副会長
 - 7、万歳 (発声)…………… 最年長参加者
 - 8、閉会の辞…………… 福沢副会長
 - 9、解散 18:30頃 以上

平成22年度事業報告

一. 役員会等の開催

1. 正副会長会

平成22年4月5日(月) 第1回

- ・21年度事業報告、21年度会計決算報告及び会計監査報告
- ・22年度事業計画案、22年度会計予算案
- ・110周年委員会から報告(記念事業案など)
- ・21年度定期総会計画案、役員会及び常任役員会計画案

平成22年6月13日(日) 第2回

- ・定期総会内容について確認
- ・110周年記念式典について確認

平成22年9月8日(水) 第3回

- ・各委員会から報告(110周年委員会活動状況、女性参加を進める会予定ほか)
- ・会員名簿作成に関し連絡不可能な同窓会会員の住所調査を各学年に依頼の件
- ・年間計画、会費収支状況

平成23年1月18日(火) 第4回

- ・各委員会より報告(社会貢献推進委員会状況、会員名簿作成委員会ほか)
- ・女性参加を進める会参加状況と作品展示会盛況の報告
- ・23年度定期総会議案について
- ・年間計画、会費収支状況

2. 常任役員会

平成22年4月15日(木) 第1回

- ・21年度事業報告、21年度会計決算報告及び会計監査報告
- ・22年度事業計画案、22年度会計予算案
- ・110周年委員会から報告(記念事業案など)
- ・22年度定期総会計画案、役員会及び常任役員会計画案
- ・学校進学状況、新教頭紹介

平成22年7月15日(木) 第2回

- ・各委員会から報告(22年度事業報告)
- ・110周年記念事業について;7月31日講演「宇宙からのプレゼント」講師寺門邦次氏(一般公開とし655名聴講)
- ・年間計画、会費収支状況

平成22年10月6日(水) 第3回

- ・各委員会の委員長より状況報告(22年度事業報告も実施)
- ・110周年委員会は来年度より名称を変更し委員会として発足決議(“ふるさとを元気にし隊”隊員募集、社会貢献推進委員会開催案、社会貢献活動)
- ・邦楽班文化庁長官賞受賞報告(生徒、顧問)
- ・トレーニングルーム完成報告(ラグビー班監督)と見学
- ・年間計画、会費収支状況

平成23年1月18日(火) 第4回

- ・各委員会より報告(社会貢献推進委員会状況、会員名簿作成委員会ほか)
- ・女性参加を進める会参加状況と作品展示会盛況の報告
- ・年間計画、会費収支状況

3. 役員会

平成22年4月24日(土)

- ・21年度事業報告、21年度会計決算報告及び会計監査報告
- ・22年度事業計画案、22年度会計予算案
- ・110周年記念式典について(記念講演牧野市長、社会貢献事例紹介)
- ・定期総会について
- ・ラグビー募金の収支報告とお礼
- ・アトラクション 女子バレー班紅白試合見学

- ・懇親会

二. 定期総会

平成22年6月13日(日)シルクホテル 224名参加

- ・21年度事業報告、21年度会計決算報告及び会計監査報告
- ・22年度事業計画案、22年度会計予算案
- ・講演「マリアのワクチン開発を目指してー私の研究から」鎮西康雄さん(高14回)
- ・アトラクション 飯田高校邦楽班演奏
- ・110周年記念式典を定期総会のあとに実施
- ・懇親会 184名参加
- ・懇親会のアトラクション 大名行列演技
- *20年度より総会運営を学年当番制とし、高14回卒が担当した

三. 110周年記念式典

平成22年6月13日(日)シルクホテル 224名参加

- ・記念講演「飯田市の未来について」牧野光朗さん(高32、飯田市長)
- ・定期総会に引き続いて実施し社会貢献事例紹介
坂元良江さん(高8)講演
プロジェクターによる椋鳩十記念館自然林名前調査、池田健一さん(高17)
プロジェクターによる短歌教室の様子、福澤亀人さん(高6)

四. 女性参加を進める会

平成22年度女性参加を進める会実行委員会を6回実施

5月26日、7月7日、8月25日、9月29日、11月11日、2月19日反省会

平成22年11月27日(土)第6回女性参加を進めるの会開催、講演85名、懇親会40名参加

会場;飯田高等学校大会議室(講演・会議・作品展示会)、

- ・講演「私の進んだ道ー地震研究との出会い」石田瑞穂さん(高14回)
- ・同窓生の作品展示 (18名の方から33点展示、高校図書委員会1点)
- ・会の今後の確認、アンケート実施
- ・懇親会

五. 委員会

1. 総務委員会

- ・平成22年度総会(当番学年高14回)の開催サポート

- ・講演会サポート

開催日 平成22年7月31日

講師 (財)日本宇宙フォーラム参与 寺門邦次氏

演題 「宇宙からのプレゼント」

- ・「女性参加を進める会」講演サポート

開催日 平成22年11月27日

講師 独立行政法人海洋研究開発機構上席研究員

石田瑞穂氏(高14回)

演題 「私の進んだ道ー地震研究との出会いー」

2. 財務委員会

(1)平成22年4月8日(木) 21年度一般会計監査

(2)維持会費納入促進とPR実施(各会議、同窓会会報など) 納入率 38.7%

3. 会報編集委員会

(1)会報63号(5月1日付)発行

・中京からの情報、独立110周年と社会貢献、本部・支部・学年・母校情報、交流の頁、他

(2)会報64号(11月1日付け付)発行

・古里情報、独立110周年事業、社会貢献、本部・支部・学年・母校情報、交流の頁、他

(3)その他 ・編集委員会 20回 ・同窓生の活躍情報の収集と史資料の整理

4. ホームページ運営委員会

(1)ホームページ運営管理(通年)

- *サポーターや情報係の募集によるホームページ充実化
- *ホームページ自主編集の普及
 - ・学年、支部等からの情報発信の促進
 - ・110周年事業、社会貢献活動への協力と活動隊員の追加 随時UP
 - ・各委員会・OBページのHP参加援助(活動とお知らせ)4月アイコンの追加
 - ・会員情報変更アイコン追加 10月(名簿作成委員会連携)

(2) ネット委員会(毎月20日)

- *親しみ易く、より多くの方々に利用されるホームページの研究
- *同窓会IT化の研究

(3) オフライン委員会(年2回)

① 6月30日・参加者6名

- 議題 ・HP Wikiシステム不具合について パスワード変更
 ・新HPの研究 どのソフトを使うか 費用

② 11月12日・参加者6名

- 議題 ・HP パスワード変更7月21日その後(パスワード通知者把握)
 ・ふるさと情報便・ふるさとへの便りブログ化 9月よりテストスタート
 ・トップページのあり方 最新情報のアイコン化

③ 特1月26日・参加者 松村副会長・ICT高橋さん含め8名

- 議題 ・ブログ化の時期
 ・委員会員募集 次年度役員改選について 次年度総委員会幹事について
 ・新規HP作成について、サポート費用について

(4) Webアーカイブスの推進(通年)

- ・同窓会報創刊号から64号まで全てをHP上にアップ

5. 会員名簿作成委員会

(1) 会員名簿発行計画(別紙)・特別会計予算 承認・・・6月定期総会

(2) 作業スケジュール 策定 (24年10月発行に向けて)

(3) 連絡不可能な会員の住所・連絡先調査 実施

- ① 調査対象学年 中46回～高41回(45学年)
- ② 回答学年数 19学年(3月末日現在)
- ③ 不明者数 2,707人
- ④ 判明者数 242人(3月末日現在)

(4) 協賛広告

- 依頼先事業所等リストアップ

6. 110周年委員会

(1) 110周年記念式典を6月13日、定期総会に引き続き実施

牧野市長の「飯田市の未来について」講演、社会貢献事例の紹介がおこなわれました。

(2) 本年度は第18回～26回(2月26日)まで9回の110周年委員会を実施、

(3) 社会貢献推進委員会を5月15日、11月13日、2月26日の3回実施

支部推進委員による活動報告、隊員登録状況、社会貢献活動実績などを確認

(3) 「ふるさとを元気にし隊」の隊員も登録人数が累計64名、推薦人数累計110名となった

(4) 社会貢献実績として17件の報告のほか、報告のない実績も多数あるようです。

- ① 7月31日 寺門邦次さん「宇宙からのプレゼント」一般公開、655名聴講
- ② 11月27日 石田瑞穂さん(高14)「私の進んだ道ー地震研究との出会い」一般公開、85名聴講
- ③ 坂元良江さん(高8)「上郷地区地域づくりフォーラム」にて講演、一般公開、250名聴講
 など一般公開の企画がふており、多人数聴講が増えました。

(5) 同窓会報に110周年記念特集として、5月1日発行63号と11月1日発行64号に記事を掲載

(6) 6月5日の地元新聞に110周年記事を掲載し「ふるさとを元気にし隊」事業紹介

(7) 推進委員によるPR活動として5月と23年1月に公民館、学校ほかへリーフレットと隊員一覧表配布

(8) 11月「ふるさとを元気にし隊」隊員あて事業協力のお礼と事業概要を送付、事業にたいする意見を求めた

(9) 社会貢献基金の入金額は527万円強。寄付者延べ3月末現在325名(名簿作成の余剰金も含む)

7. 総委員会

平成22年12月9日(木)

- ・各委員会からの報告

- ・110周年行事、社会貢献状況について
- ・女性参加を進める会の報告(85名聴講、一般公開)
- ・会員名簿発行の準備として連絡先不明者の調査について
- ・懇親会

六. その他

1. 教育振興基金運営委員会

22年5月25日(火)

- ・21年度事業会計報告、22年度事業計画、会計監査
- ・22年度支援内容
寄贈絵画額・取付、1階大会議室エアコン取付、体育館内放送用ワイヤレス
高松塾助成金、校内LAN管理用サーバー1式、図書館レファレンス用パソコン1式
天体望遠鏡保守点検作業費

2. 高松塾企画実行委員会

22年5月25日(火)

- ・21年度事業会計報告、22年度事業計画、会計監査

3. 社会貢献基金管理運営委員会

22年6月9日(水)

- ・基金入金状況確認、社会貢献基金運用の報告

22年9月8日(水)

- ・基金入金状況確認、社会貢献基金運用の報告

七. 支部総会、学年会、諸会合へ本部より出席状況

別紙リスト参照

22年度支部総会・諸会合予定日と会議出席予定者

平成23年3月23日

日付	曜日	時間	支部名	場所	案内有無	出席者	学校
22.5.15	土	12:00~	ソウル会	赤坂一龍	有	平田副会長	欠
22.5.23	日	15:00~	北陸支部総会	ホテル金沢	有	中島副会長	欠
22.5.29	土	18:00~	阿南支部総会	一力「草月亭」	有	木下副会長	欠
22.5.29	土	19:00~	橋北支部総会	橋北公民館	有	福澤副会長	欠
22.6.11	金	18:30~	上伊那南部支部総会	割烹いわたや	有	松村副会長	欠
22.6.19	土	15:00~	九州支部総会	ホテルセントラーゼ博多	有	木下副会長	欠
22.6.20	日	11:30~	関西支部総会	湊川神社・楠公会館	有	萩本会長	欠
22.6.26	土	16:00~	松本支部総会	仙岳	有	萩本会長	欠
22.6.30	水	18:00~	高松会(飯田市役所)	マリエール	有	萩本会長	校長
22.7.4	日	11:00~	丸山支部総会	今宮半平	有	萩本会長	欠
22.7.19	月	17:00~	千代支部総会	不動温泉「佐和屋」	有	萩本会長	欠
22.7.24	土	16:00~	竜丘支部総会	ドライブイン開善路	有	松村副会長	欠
22.7.24	土	17:00~	龍江支部総会	いまだ	有	木下副会長	欠
22.7.25	日	18:00~	松尾支部総会	サンプラホール	有	萩本会長	欠
22.8.1	日	17:00~	下久堅支部総会	よし乃亭	有	萩本会長	欠
22.8.21	土	15:00~	伊賀良支部総会	小鈴	有	萩本会長	欠
22.8.21	土	14:00~	上郷支部総会	上郷公民館 講堂	有	中島副会長	欠
22.8.22	日	18:00~	下條支部総会	レスト秋桜	有	萩本会長	欠
22.8.28	土	17:00~	高森支部総会	下市田1区区民会館 (積善会館)	有	萩本会長	欠
22.8.28	土	17:00~	橋南支部総会	糸へん	有	中島副会長	欠
22.8.28	土	17:00~	松川支部総会	松川町「寿司政」	有	木下副会長	欠
22.8.29	日	13:30~	喬木支部総会	喬木村福祉センター		萩本会長	欠
22.8.31	火	18:00~	三穂支部総会	龍峡亭	有	松村副会長	欠
22.9.22	水	15:00~	中44回卒同年会(しあわせ会)	千登勢	有	井出事務局長	欠
22.10.3	日	18:00~	羽場支部総会	砂弘温泉	有	萩本会長	欠
22.10.10	月	17:00~	中45回同年会	ホテル弥生	有	萩本会長	欠
22.11.6	土	12:00~	ソウル会	赤坂一龍本店	有	欠席	欠
22.11.7	日	14:00~	静岡支部総会	ホテルプリベイ	有	萩本会長	欠
22.11.13	土	13:00~	在京飯田高校同窓会	アルカディア市ヶ谷	有	萩本会長	校長
22.11.14	日	15:00~	長野支部総会	ホテル信濃路	有	中島副会長	欠
22.12.4	土	17:00~	泰阜支部総会	龍江「いまだ」	有	松村副会長	欠
23.2.15	火	17:30~	飯伊地区高等学校同窓会 連絡協議会	シルクホテル	有	中島副会長 木下副会長 松村副会長 福澤副会長 井出事務局長	欠
23.2.18	金	17:00~	中京支部総会	中日パレス	有	萩本会長	欠
23.3.4	金	16:00~	鼎支部総会	ビーラックスマツカワ	有	萩本会長	欠
23.3.6	日	17:00~	座光寺支部総会	ふじ松	有	中島副会長	欠

平成22年度一般会計収支決算書(案)

収入合計額 16,282,887
 支出合計額 14,600,592
 差引残高 1,682,295

平成22年4月1日～平成23年3月31日

【収入の部】

(単位 円)

科 目	本年度予算(A)	決 算 額(B)	差 異(B)-(A)	備 考
繰 越 金	2,321,165	2,321,165	0	
入 会 金	483,000	484,500	1,500	322名入学時¥1,500円
維持会費	7,000,000	7,561,400	561,400	300万円当年度分前受より
会費前受	1,200,000	1,710,780	510,780	
在校生維持会費	3,220,000	3,229,000	9,000	322名入学
会報広告費	800,000	845,000	45,000	
雑 収 入	100,000	131,042	31,042	
会費前受積立	1,500,000	0	-1,500,000	名簿作成準備用
合 計	16,624,165	16,282,887	-341,278	

【支出の部】

科 目	本年度予算(A)	決 算 額(B)	差 異(B)-(A)	備 考
総務費小計	5,020,000	4,932,939	-87,061	
人件費	2,500,000	2,480,800	-19,200	
事務消耗品費	760,000	735,898	-24,102	
水道光熱費	170,000	139,263	-30,737	
慶弔費	50,000	75,000	25,000	
総会費	150,000	360,890	210,890	講演会謝礼他
役員会費	70,000	46,500	-23,500	
委員会費	50,000	4,410	-45,590	
通信費	200,000	209,633	9,633	会合各種案内通信
印刷費	800,000	655,445	-144,555	振込用紙・保護シール
旅費交通費	100,000	50,290	-49,710	
振替手数料	20,000	6,480	-13,520	
雑 費	150,000	168,330	18,330	応援・会議案内広告
事業費小計	5,050,000	4,767,653	-282,347	
支部祝儀費	400,000	310,000	-90,000	
会報発行費	3,300,000	3,137,589	-162,411	印刷80万・送料230万
CD製作費	0	0	0	
諸会合会費	250,000	135,191	-114,809	学年・諸会合
110周年費	700,000	824,893	124,893	講演・式典費用、活動報告書
OA化諸費	250,000	219,980	-30,020	
生徒褒賞費	150,000	140,000	-10,000	
クラブ助成費	966,000	966,000	0	
会費前受積立	1,200,000	1,680,000	480,000	
在校生会費前受積立	2,254,000	2,254,000	0	
予 備 費	634,165	0	-634,165	
会員名簿作成費	1,500,000	0	-1,500,000	名簿作成準備
合 計	16,624,165	14,600,592	-2,023,573	

①予算に定める項の流用について、会長の専決処分を認める。

②予算の補正については、決算の承認をもってこれに代えるものとする。

2011/4/5 9:25

平成22年度一般会計財産目録

自平成22年4月1日～至平成23年3月31日

一般会計の部

(単位 円)

科目	摘要	内 訳	合 計
(資産の部)			
振替預金	ゆうちょ銀行飯田支店 00570-9-6287 会費		268,976
当座預金	飯田信用 上郷支店 No.2600773	証明額 149,073 未落分 0	149,073
普通預金	飯田信用 上郷支店 No.2600767		946,636
"	八十二銀行飯田支店 No.351-842		44,715
"	長野銀行 飯田支店 No.8440514		71,729
"	ゆうちょ銀行上郷 11180-31727011		180,956
"	JA		20,210
	資産合計		1,682,295
合計	差し引き純資産額		1,682,295

特別会計会費前受積立の部

科目	摘要	内 訳	金 額
(資産の部)			
定期預金	飯田信金 上郷支店	会費前受積立	8,254,000
"	八十二銀行飯田支店	"	8,768,000
"	長野銀行	"	6,000,844
"	ゆうちょ銀行上郷郵便局 11180-31727011	"	5,948,000
"	JA	"	7,301,000
	資産合計		36,271,844

以上のとおり収支決算報告をいたします。

平成23年4月11日

会 長

萩本博幸



財務委員長

三石邦英



監査の結果、適正と認めます。

平成23年4月11日

監 事

三輪憲弘



監 事

仲田長三



剰余金処分(案)

(1)本年度余剰金		1,682,295
(2)これを次の通り処分する	次年度繰越金	1,682,295

学校教育振興基金収支決算書（案）

収入合計額 14,559,762
 支出合計額 2,311,205
 差引残高 12,248,557

【収入の部】

(平成23年3月31日 現在)

科 目	決算額	備 考
繰越金	14,292,722	
受け入れ	250,000	
雑収入	17,040	
その他(収入)		
合 計	14,559,762	

【支出の部】

科 目	決算額	備 考
学校向け	2,310,365	高松塾・エアコン取り付け
雑 費	840	
通 信 費	0	
振替手数料		
その他(支出)		
合 計	2,311,205	

収入の部;受入れ詳細

日 付	内 容	金 額
平成22年10月23日	北原 功雄(高32)	50,000
平成23年1月18日	萩本 博幸(中46)	100,000
平成23年3月3日	平田 達(中47)	100,000
	合 計	250,000

支出の部;学校向け詳細

日 付	内 容	金 額
平成22年4月22日	寄贈絵画額・取付	40,000
平成22年6月1日	1階大会議室エアコン取付	529,200
平成22年6月15日	体育館内放送用ワイヤレスユニット	287,805
平成22年8月9日	高松塾助成金	1,000,000
平成22年9月22日	校内LAN管理用サーバー式	162,750
平成22年10月20日	図書館レファレンス用パソコン一式	190,610
平成22年10月26日	天体望遠鏡保守点検作業費	100,000
	合 計	2,310,365

平成22年度飯田高校教育振興基金財産目録

(平成23年3月31日現在)

(資産の部)

(単位 円)

科目	摘要	内訳	金額
振替預金	ゆうちょ銀行		260,000
普通預金	八十二銀行		87,799
	飯田信用金庫		1,900,758
定期預金	八十二銀行	4口	7,000,000
	飯田信用金庫	3口	3,000,000
合計	資産合計		12,248,557

以上のとおり収支決算報告をいたします。

平成23年 4月 11日 同窓会長 萩本博



PTA会長 片桐義宣



学校長 下澤秀夫



監査の結果、適正と認めます。

平成23年 4月11日 監事 木下俊彦



剰余金処分(案)

(1)本年度余剰金 ¥12,248,557

(2)これを次のとおり処分する
次年度繰越金 ¥12,248,557

特別会計会員名簿発行収支決算書(案)
(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

収入合計額	42,917
支出合計額	840
差引残高	42,077

[収入の部]

(単位 円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異(B)-(A)	備考
繰越金	0	38,412	38,412	
名簿販売代	14,000,000	4,500	-13,995,500	3,500部 @4,000円
協賛広告料	3,000,000	0	-3,000,000	1頁8万、1/2頁5万1/4頁3万
雑収入	10,000	5	-9,995	預金利息他
借入金	1,500,000	0	-1,500,000	一般会計より
合計	18,510,000	42,917	-18,467,083	

[支出の部]

(単位 円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異(B)-(A)	備考
名簿印刷費	11,200,000	0	-11,200,000	3,500部 @3,200円
その他印刷費	1,200,000	0	-1,200,000	封筒、お知らせ、振込用紙
通信費	1,800,000	0	-1,800,000	郵送料
消耗品費	300,000	840	-299,160	事務用品、コピー用紙
人件費	2,360,000	0	-2,360,000	専任
雑費	150,000	0	-150,000	
借入金返還金	1,500,000	0	-1,500,000	一般会計へ
合計	18,510,000	840	-18,509,160	

※予算額は平成22年度から平成24年度までの3カ年度分の予算である。

平成22年度特別会計会員名簿発行財産目録

(H23.3.31現在)

科 目	金 額	摘 要
郵便振替	11,910	
普通 (J A)	27,909	
信金 (普通)	2,258	
合 計	42,077	

以上のとおり収支決算報告をいたします。
平成23年4月11日

会 長

萩本博幸



財務委員長

三石邦英



監査の結果、適正と認めます。
平成23年4月11日

監 事

三輪憲弘



監 事

仲田長三



剰余金処分(案)

(1)本年度余剰金	42,077
(2)これを次の通り処分する	次年度繰越金 42,077

飯田高等学校同窓会社会貢献基金 収支決算書 (案)

収入合計額 5,133,364

支出合計額 236,495

差引残高 4,896,869

【収入の部】

(平成23年3月31日 現在)

科 目	決算額	備 考
繰越金	3,813,692	
賛助金	1,319,200	
雑収入	472	
その他(収入)		
合 計	5,133,364	

【支出の部】

科 目	決算額	備 考
社会貢献費	128,030	2/1 講演会講師費用他
雑 費	108,465	払込用紙印刷他
通 信 費	0	
振替手数料	0	
その他(支出)	0	
合 計	236,495	

平成22年度社会貢献基金 財産目録

(平成23年3月31日現在)

(資産の部)

(単位 円)

科目	摘要	内訳	金額
振替預金	ゆうちょ銀行		2,625,276
普通預金	飯田信用金庫		2,271,593
合計	資産合計		4,896,869

以上のとおり収支決算報告をいたします。

平成23年 4月11日

会長 萩本博幸



副会長 中島清



監査の結果、適正と認めます。

平成23年 4月11日

監事 三石邦英



剰余金処分(案)

(1) 本年度余剰金	¥4,896,869
(2) これを次のとおり処分する 次年度繰越金	¥4,896,869

平成22年度 高松塾決算書(案)

収入額 6,162,997円
 支出額 4,988,540円
 差引繰越額 1,174,457円

収入

(単位:円)

科目	予算額	収入額	過不足額	説明
入塾料	966,000	965,000	△ 1,000	1,000円×965名(1年322名 2年320名 3年323名)
負担金	2,000,000	2,000,000	0	同窓会100万円 PTA100万円
講師保険料	41,040	0	△ 41,040	
学力チェック演習監督料	2,080,000	1,571,000	△ 509,000	
雑入	234	271	37	預金利息等
前年度繰越金	1,626,726	1,626,726	0	平成21年度繰越金
計	6,714,000	6,162,997	△ 551,003	

支出

(単位:円)

科目	予算額	流用増減額	支出額	予算残額	説明
賃金	150,000	36,050	186,050	0	事務職員 186,050円 管理、会計 5,000円/日 115,000円 テスト等印刷製本手間 71,050円
報償費	3,596,000	0	2,680,940	915,060	講師謝金 911,300円 (1時間2,000円、校舎管理1,000円/日) 学力チェック演習監督謝金 1,571,000円 (1日10,000円、超過1,000円/時間) 講演会講師謝金 198,640円 河合塾難関大講座 77,100円 大学出前講義 121,540円
旅費	100,000	0	16,720	83,280	河合塾訪問旅費
需用費	550,000	△ 36,050	265,670	248,280	管理経費73,020円、灯油代 71,400円、紙代93,450円 消耗品費(大学出前講義無償講師への土産) 27,800円
役務費	750,000	0	714,080	35,920	損害保険料664,940円、振込手数料49,140円
使用料及び賃借料	150,000	0	0	150,000	
工事請負費	704,000	0	630,000	74,000	大会議室エアコン電源工事
備品購入費	500,000	0	495,080	4,920	大会議室スクリーン260,400円、理科室プロジェクター147,000円ほか
雑費	50,000	0	0	50,000	
予備費	164,000	0	0	164,000	
計	6,714,000	0	4,988,540	1,725,460	

平成23年4月18日に会計監査を実施したところ、備え付け帳簿、収支証拠書及び預金通帳等適正に処理されていましたので、ここに報告します。

平成23年4月18日

会計監事

井出 雅陽 (井出)

会計監事

尾太 真二 (尾太)

平成23年度事業計画(案)

本同窓会の会則にそってその目的達成のために、下記の事業を実施する。

一、事業計画

- 1、平成23年度定期総会を学年当番制の導入により実施、本年は高15回卒担当
- 2、支部長、学年幹事との会議、懇親会
- 3、支部活動推進の援助・参加
- 4、母校教育活動への協力
- 5、会報年2回発行の継続
- 6、社会貢献委員会の発足により地域社会への貢献、「ふるさとを元気にし隊」事業の推進、オープン講演
- 7、インターネットHPの活用と充実
- 8、2012年版会員名簿作成作業
- 9、ユリノキ会(女性参加を進める会実行委員会)への協力
- 10、「教育振興基金」の増資と活用
- 11、その他

二、会議の開催

- 1、常任役員会 役員会 監査会等 必要により随時開催
- 2、正副会長会
- 3、総委員会
- 4、総務委員会
- 5、財務委員会
- 6、会報編集委員会
- 7、HP管理運営委員会
- 8、会員名簿作成委員会
- 9、社会貢献委員会と支部推進委員会
- 10、ユリノキ会(女性参加を進める会)
- 11、教育振興基金管理運営委員会
- 12、社会貢献基金管理運営委員会
- 13、高松塾役員会

三、諸会合への参加と連携

- 1、要請に応じ、支部総会・回数学年集会等への参加と資料の提供
- 2、要請に応じOB,OGの会、同好会、後援会への参加
- 3、飯伊高校同窓会連絡協議会(9校)への参加
- 4、他校同窓会との情報交換、視察研修

四、事務局の諸事務執行管理と運営

- 1、会員住所確認票の整理と名簿管理の充実、プライバシー保護に一層の重点を置く
- 2、維持会費収納と管理
- 3、会計事務管理執行
- 4、その他本会運営上必要と認められた事務事業

各委員会の実施計画

【総務委員会】

1. 平成23年度総会(当番学年高15回)の開催サポート
2. 講演会(開催時期未定)の開催サポート
3. 学年会活動、支部活動の活性化検討

【財務委員会】

- 1、維持会費納入率アップ
 - ①未納者へのPR
 - ②トリプル10の推進
 - ③郵便局振替も引続き推進する
 - ④学年ごと、支部ごとに会費納入依頼推進する
- 2、本会経費の削減
- 3、教育振興基金、社会貢献基金への篤志寄付の推進

【会報編集委員会】

1. 会報65号(5月1日付)発行
 - ・関西からの情報・総会案内等本部情報、支部・学年・母校情報・交流の頁・他
2. 会報66号(11月1日付)発行
 - ・古里情報・ユリノキ会・名簿作成等本部・支部・学年・母校情報・交流の頁・他
3. その他 ・編集委員会20回 ・同窓会及び母校の資料

【HP運営委員会】

- 1, ホームページ運営管理(通年)
 - ・サポーターや情報係の募集と連携によるホームページ充実化
 - ・ホームページの教室開催とホームページ自主編集の普及
 - ・学年、支部等からの情報発信の促進
 - ・各委員会・OBページのHP参加促進と援助(活動とお知らせ)
- 2, ネット委員会(毎月)
 - ・親しみ易く、より多くの方々に利用されるホームページの研究
 - ・同窓会IT化の研究
- 3, 委員会(年2回、7月・12月)
(研究テーマはネット委員会に準じる)
- 4, ホームページ研究会(通年)
 - ・学年、支部等のホームページに係る相談や要請への対応、支援
 - ・新しいHPの研究
- 5, Webアーカイブスの推進(通年)
 - ・会報、各種資料、写真、記録等のデジタル化とホームページでの閲覧、保存・管理の研究

【会員名簿作成委員会】

平成23年度は、名簿へ登載する会員情報の自己申告手続きや、協賛広告の募集・名簿の販売予約開始等、発行計画を実現するうえで非常に重要な段階に入ります。まさに本番を迎え、会員個人をはじめ、役員、支部、学年会等同窓会あがりの取り組みが求められます。深いご理解と一層のご協力をお願いします。

1. 登載情報の自己申告

- (1)発行案内チラシ作成・会員データ処理等自己申告へ向けての諸準備

23年6月～9月

- (2)全会員あてに申告票送付

23年11月(締切り12月末)

- (3)未申告者への催促(1回目)

24年2月(締切り3月末)

参考・・・未申告者への催促(2回目)・最終確認

24年5月(締切り5月末)

- (4)申告データ処理

2. 同窓会沿革

- (1)新規追加事項ピックアップ

23年4月～

- (2)「学校沿革」については学校側へ作成を依頼

3. グラビア・特集企画

23年4月～

4. 協賛広告募集

- (1)募集要綱決定

23年5月

- (2)協力の呼びかけ

・発行案内チラシ・会報等でPR(募集開始)

23年11月～

・事業所、支部、学年等への協力依頼(文書)

24年3月

5. 名簿販売予約

・発行案内チラシ・会報等でPR	23年11月～
・申込用紙送付(チラシ同封)	23年11月
・支部、学年への協力依頼(文書)	24年 3月
6. 印刷製本業者の選定	23年5月～6月(決定)

【社会貢献委員会(110周年委員会)】

- 1, 講演、指導など児童、生徒、若い人に役立つことをする、そのための人材募集や人材情報提供・紹介をする(小学校・中学校・高校、公民館などへ資料配布)
- 2, 活動のための「社会貢献基金」の管理運営
- 3, 各支部社会貢献推進委員による支部推進委員会の実施

【ユリノキ会(女性参加を進める会)実行委員会】

- 1, 第7回女性参加を進める会集会…平成23年11月26日(土)
 - ・講演予定;兼行栄子さん(高21回)……ターミナルケア、障害者福祉など
 - ・作品展と懇親会

- 2, 女性参加を進める会開催に付随する実行委員会を行っていく

- 3, 会の名称を「ユリノキ会」(別名;ハンテンボク)に改称する。

女性参加を進める会は平成17年に同窓会、その他の行事への女性参加が少ないということで設置されましたが平成20年度より同窓会総会を学年当番制にすることにより、女性参加も増し、又、各委員会にも女性会員が加わり、初期の目的は達成されたと思われます。

理事会の承認を得まして女性参加を進める会は名称を改め、会則の目的に沿い、社会貢献の一環としても講習会、その他の企画・運営をしていきます。

【教育振興基金管理運営委員会】

- 1, 同窓会ははじめ3者による「管理運営規約」に従って運用していく。
- 2, 基金の積み立てについて、積極的な受け入れを進めていく。

【社会貢献基金管理運営委員会】

- 1, 同窓会、学校による「社会貢献基金規約」「社会貢献基金運用内規」より、社会貢献の目的達成のための協力推進をする。
- 2, 基金の積み立てについて、適宜に受け入れを進めていく。

【高松塾企画運営実行委員会】

- 1, 同窓会ははじめ3者による「高松塾塾則」及び「企画実行委員会設置要領」により、塾設立の目的達成のための協力推進をする。
- 2, 発足に即して負担している年間100万円は今後とも「教育振興基金」から支出するように考慮する。

以上

平成23年度一般会計収支予算書(案)

平成23年4月1日～平成24年3月31日

【収入の部】

(単位 円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増・減	備考
繰越金	1,682,295	2,321,165	-638,870	
入会金	475,500	483,000	-7,500	317名入学時¥1,500円
維持会費	7,500,000	7,000,000	500,000	300万円当年度分前受より
会費前受	1,200,000	1,200,000	0	
在校生維持会費	3,170,000	3,220,000	-50,000	317名入学
会報広告費	800,000	800,000	0	
雑収入	100,000	100,000	0	
会費前受積立	1,500,000	1,500,000	0	名簿作成準備用
合 計	16,427,795	16,624,165	-196,370	

【支出の部】

科 目	本年度予算	前年度予算	増・減	備考
総務費小計	5,220,000	5,020,000	200,000	
人件費	2,500,000	2,500,000	0	
事務消耗品費	760,000	760,000	0	
水道光熱費	170,000	170,000	0	
慶弔費	50,000	50,000	0	
総会費	350,000	150,000	200,000	講演会謝礼他
役員会費	70,000	70,000	0	
委員会費	50,000	50,000	0	
通信費	200,000	200,000	0	会合各種案内通信
印刷費	800,000	800,000	0	振込用紙・保護シール
旅費交通費	100,000	100,000	0	
振替手数料	20,000	20,000	0	
雑費	150,000	150,000	0	応援・会議案内広告
事業費小計	5,000,000	5,050,000	-50,000	
支部祝儀費	400,000	400,000	0	
会報発行費	3,300,000	3,300,000	0	印刷80万・送料230万
CD製作費	350,000	0	350,000	
諸会合会費	250,000	250,000	0	学年・諸会合
110周年費	0	700,000	-700,000	
OA化諸費	550,000	250,000	300,000	HP更新費用
生徒褒賞費	150,000	150,000	0	
クラブ助成費	951,000	966,000	-15,000	
会費前受積立	1,200,000	1,200,000	0	
在校生会費前受積立	2,219,000	2,254,000	-35,000	
予備費	337,795	634,165	-296,370	HPメンテナンス
会員名簿作成費	1,500,000	1,500,000	0	名簿作成準備
合 計	16,427,795	16,624,165	-196,370	

①予算に定める項の流用について、会長の専決処分を認める。

2011/4/5 9:25

②予算の補正については、決算の承認をもってこれに代えるものとする。

平成23年度 高松塾予算書(案)

収入予算額	5,697,000円
支出予算額	5,697,000円
差引残額	0円

収入

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	主 な 説 明
入 塾 料	952,000	966,000	△ 14,000	1,000円×952名=952,000円 (1年317名、2年319名、3年316名)
負 担 金	2,000,000	2,000,000	0	同窓会1,000,000円、PTA1,000,000円
講師保険料	0	41,040	△ 41,040	講師損害保険料負担金 684円×60名=41,040円
学力チェック演習 監 督 料	1,570,000	2,080,000	△ 510,000	
雑 入	543	234	309	預金利息等
前年度繰越 金	1,174,457	1,626,726	△ 452,269	平成21年度繰越金
計	5,697,000	6,714,000	△ 1,017,000	

支出

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	主 な 説 明
賃 金	180,000	150,000	30,000	事務職員(管理、会計) 5,000円×30週=150,000円 テスト等印刷製本手間 30,000円
報 償 費	3,065,000	3,596,000	△ 531,000	講師謝金 (1年) 2,000円×8講座×3時限×11.0週=528,000円 (2年) 2,000円×8講座×3時限×10.0週=480,000円 (3年) 2,000円×9講座×3時限× 2.0週=108,000円 校舎管理 29,000円 ----- 計 1,145,000円 学力チェック演習監督謝金 (1年) 10,000円×4名× 6回= 240,000円 (2年) 10,000円×7名× 7回= 490,000円 (3年) 10,000円×8名×10回= 800,000円 校舎管理 40,000円 ----- 計 1,570,000円 講演会講師謝金 350,000円
旅 費	100,000	100,000	0	視察旅費
需 用 費	400,000	550,000	△ 150,000	光熱水費 200,000円 消耗品費 200,000円
役 務 費	752,000	750,000	2,000	損害保険料 696,900円 (690円×(生徒952名+教職員58名)) 振込手数料 55,100円
使用料及び 賃 借 料	150,000	150,000	0	コピー代
工事請負費	0	704,000	△ 704,000	
備品購入費	500,000	500,000	0	
雑 費	50,000	50,000	0	
予 備 費	500,000	164,000	336,000	
計	5,697,000	6,714,000	△ 1,017,000	

(別紙2)

平成23年度高松塾実施計画

期日	回数	1年	回数	2年	回数	3年
4月 16日 (土)			1	学習講座	1	学習講座
5月 28日 (土)	1	学習講座	2	学習講座	2	学習講座
6月 11日 (土)	2	学習講座・駿台ハイレベル模試	3	学習講座・駿台ハイレベル模試	3	進研マーク模試
7月 16日 (土)	3	進研模試	4	進研記述模試	4	進研記述模試
8月 20日 (土)					5	全統マーク模試
8月 21日 (日)					6	全統マーク模試
8月 27日 (土)	4	学習講座	5	学習講座	7	全統記述模試
9月 17日 (土)	5	模擬試験	6	学習講座	8	進研マーク模試
10月 8日 (土)	6	学習講座	7	学習講座	9	全統マーク模試
10月 15日 (土)	7	駿台ハイレベル模試	8	駿台ハイレベル模試	10	大学別希望者模試
10月 22日 (土)	8	学習講座	9	学習講座		
10月 29日 (土)					11	進研記述模試
11月 5日 (土)	9	進研模試	10	進研記述模試	12	全統記述模試
11月 12日 (土)	10	学習講座	11	学習講座	13	大学別希望者模試
12月 3日 (土)					14	マークプレ模試
12月 10日 (土)	11	学習講座	12	学習講座		
1月 14日 (土)	12	学習講座	13	学習講座、駿台ハイレベル模試		
1月 28日 (土)	13	進研模試	14	進研記述模試		
2月 4日 (土)	14	学習講座	15	全統マーク模試		
2月 11日 (土)	15	駿台ハイレベル模試				
2月 18日 (土)	16	学習講座	16	学習講座		
回数		16		16		14

(予定)		12月 大学模擬講義	7月 難関大学講座 1月 国公立大出願指導
------	--	------------	--------------------------

第3号議案

常任役員、監事の改選

会則第9条の任期2年満了につき、新常任役員及び新監事を会則第8条に従い提案します。
参考資料;会則の抜粋、会務運営内規の抜粋

飯田高等学校同窓会 会則抜粋

(役員を選出)

第8条 会長、副会長及び監事(以下、正副会長等と言う)の選出は、総会において指名推薦の方法によるものとし、総会出席者の過半数の同意により決する。

- 2 正副会長等の候補者は、常任役員会が選考する。
 - 3 理事は、会長、副会長が協議のうえ、会長が委嘱する。
 - 4 事務局長は、会員中より常任役員会が選考し、会長が委嘱する。
 - 5 幹事は、支部等の各母体が選出し、会長が委嘱する。
 - 6 顧問は、会員中より常任役員会が選考し、会長が委嘱する。
- なお、現職校長は顧問に就任する。

(任期)

第9条 常任役員及び監事の任期は2年とする。

- 2 補欠によって選任された者の任期は、前任者の任期とする。
- 3 幹事の任期は、選出母体の定めるところによる。
- 4 すべての役員の新選は、これを妨げない。

飯田高等学校同窓会 会務運営内規抜粋

1. 理事の構成

- | | |
|--------------|--------------------|
| (1)支部長 | 若干名 |
| (2)学年幹事 | 若干名 |
| (3)賛助会員(現職者) | 1名 |
| (4)委員長 | 恒常的に設置されている委員会の委員長 |
| (5)その他 | 常任役員会が適当と認める者 |

※ 全体の2割程度を女子会員とするよう心掛ける

2. 顧問

- (1)歴代の同窓会長
- (2)母校の校長
 - ・現校長
 - ・歴代の校長のうち正会員
- (3)その他
 - ・常任役員会が適当と認める者

飯田高校同窓会 HP の現状と新 HP

ホームページ管理委員会 齋藤 純

12年前に作成されたHP、28万ものアクセスが有り、愛されるHPになっています。

当時、一般的に、HPとは、会社等のネット上の宣伝であって、Netショップ・トラックパッド・やTwitterの様な機能はありませんでした。我同窓会のHPは、思い出から、現在の活動、連絡までの多彩な利用がされています。当時としては、他に先駆けてのHPでした。基本システムは、HTNLで、支部・各学年等が、活発になるに従って、「メモリー容量が少ない、使いづらい」とのことから、6年前Word感覚のWikiシステムを追加しました。HP立ち上げ頃、PCが3ヶ月毎に新製品が出る時代でした、技術的にも変化、進歩があり、機能の追加等で、継ぎだらけの基本システムになってしまい、それに伴う不具合も発生、ここに来て、もっと使いやすいブログ形式をふるさと情報便に使う研究しています。ICTカレッジからこの基本システムに幾つもつなぐ事は、大変困難である、との指摘があり、今回の新HP見積りに至った経過です。

項目	現在	提案(案)
HP運用のコンピュータ	リナックススロットパット 1台のサーバーで運用する従来の方式	リナックスセントOS 複数台のサーバーで負荷を分散処理する 第4世代方式の最新プラットフォームに変更する
ホームページの容量	10GB Wiki含む	容量無制限
セキュリティー接続	非対応	対応 https://iikou-j.com 接続出来るようにする
HPの基本システム	HTML (コマンド入力)	ワードプレス(現在のブログ)
管理運営	HPビルダー等の編集ソフト知識が必要	写真挿入・文字入力程度の知識でOK
回数学年・支部等のHP	Wiki(ウイキシステム)	ワードプレス
パスワードの管理	Wiki(ウイキシステム)全体で1個	回数学年等のブログ毎に設定管理可能
デザイン	同窓会本体とWikiページのデザインが統一されていない	現行のシンプルなデザインを踏まえた上で同窓会本体と統一
PC以外の端末への表示	非対応	スマートフォンに合わせて表示対応
新しいサービス	非対応	Facebook, TwitterなどHP以外の情報サービスと連携機能

ICTカレッジよりの提出物に、手を入れました

見 積 書

No.20110304-01
平成23年3月4日

飯田高校同窓会事務局 様

下記の通り御見積申し上げます

件 名 飯田高校同窓会ホームページ
全面リニューアル費用



学校法人 コア学園

地域情報化研究所 所長代行 坂巻 隆

〒395-0823 長野県飯田市松尾明7

飯田ゆめみらいICTカレッジ

(旧：飯田コンピュータ専門学校)

TEL 0265(22)5111 FAX 0265(22)5100



見積金額

¥315,000 -

担当者



	内 容	数量	単位	単 価	金 額	備 考
1						
2	・ 飯田高校同窓会ホームページ					
3	全面リニューアル費用	1	式	300,000	300,000	
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
				小計	300,000	
				消費税	15,000	
				合計	315,000	

●備考

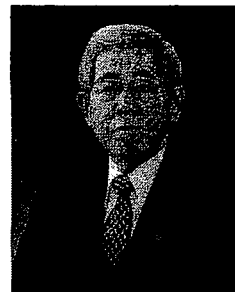
- ・ 第4世代新型サーバシステムへの移行を含みます。
- ・ 回数学年、支部、班・委員会OB会のwikiシステム→WordPressシステムへの変更を含みます。

23年度定期総会 講師プロフィール・塩原太鼓紹介

記念講演

講師 宮島八東さん(高15回卒、前飯田商工会議所会頭)

演題 「会頭時代を振り返って」



講師紹介

宮島八東さんは(高15回、高森町出身)は昭和42年中央大学を卒業後、地元酒造メーカー喜久水酒造(株)に就職、営業・総務・経理畑を経験後、平成14年社長に就任、信州初の芋焼酎販売などに取組ました。その後、平成19年から会長として現在にいらっています。

その間、飯田商工会議所の会頭(平成19年～平成22年)として市内商工団体の統合、三遠南信自動車道の早期開通運動、また、平成19年JR東海の発表から現実味をおびてきました中央新幹線飯田駅設置に向けて活動を行って来ました。(現在、リニア中央新幹線飯田駅設置推進協議会名誉会長)

南信州の発展に向けた取り組みの中で苦勞話し、裏話し等、今だから聞ける部分に大いに期待したい。
(定期総会実行委員会・高15回生一同)

懇親会・アトラクション 塩原太鼓

和太鼓奏者・吟遊打人(ぎんゆうだじん)塩原 良(しおばら りょう)

1983年 横浜放送映画専門学院(現:日本映画学校)映像科・研究科卒

1984年 映画監督今村昌平のプロダクションで助監督を務める。

1985年より、13年間の地方歌舞団演技者、創作者活動を経て、下伊那郡初のプロ和太鼓奏者として、1999年独立。その後、各国内和太鼓コンテストにて各賞多数受賞。

2005年、和太鼓の響きに強いメッセージ性を持たせた内容で、ファーストアルバム「あなたならきつとできるよ」を株式会社グローバル企画より製作、発売。宝塚歌劇団OG「但馬久美」、ダンサー「アキコ・カンダ」、歌手「雪村いづみ」等、異分野のアーティストと共演をはたす。

2007年1月に東京ドームで行われた、山本寛斎氏プロデュース・KANSAISUPER SHOW「太陽の船」に300人太鼓組の塩原組リーダーとして御花泉と共に出演参加。

また、同年8月26日、第6回東京国際和太鼓コンテスト大太鼓部門にて、その独特な大太鼓の世界において大差で最優秀賞受賞。

現在、長野県下伊那郡高森町出原区に在住。愛する伊那谷を拠点としプロデュースチーム和太鼓・絆 御花泉と共に演奏活動を続けている。その他、和太鼓道場「社の学校」の運営、代表講師をつとめ、伊那谷芸能劇場の建設を目指す。

平成23年6月19日

会則・規約・規則・細則

- I 長野県飯田高等学校同窓会会則
- II 飯田高校同窓会会計細則
- III 飯田高等学校支援教育振興基金規約
- IV 高松塾塾則
- V 飯田高等学校同窓会社会貢献基金規約
- VI 個人情報保護方針

平成23年4月4日 作成

長野県飯田高等学校同窓会会則

平成 17 年 5 月 29 日一部改訂

平成 20 年 6 月 15 日一部改訂

総 則

(名称)

第1条 本会は、長野県飯田高等学校同窓会と称する。

(所在地)

第2条 本会は、本部及び事務局を、長野県飯田市上郷黒田 450 長野県飯田高等学校内におく。

(目的)

第3条 本会は、会員相互の親睦を図り、併せて母校との関係を密接にし、その発展に寄与することを図りながら社会に貢献していくことを目的とする。

会 員

(会員)

第4条 本会を構成する会員を、次の三種とする。

- (1) 正会員 母校(公立下伊那中学校・長野県中学校飯田支校・長野県尋常中学校飯田支校・長野県松本中学校飯田支校・長野県飯田中学校・飯田東高等学校併設中学校・飯田東高等学校・飯田高松高等学校及び飯田高等学校)に在学した者
- (2) 在校生会員
- (3) 賛助会員 母校現職員及び旧職員

事 業

(事業)

第5条 本会は、第3条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 会員のための文化活動
- (2) 会報及び会員名簿の発行
- (3) 母校の教育活動に対する支援
- (4) 会員の顕彰及び慶弔などに関する事項
- (5) 地域社会への貢献
- (6) その他、必要な事業

役 員

(役員及び定数)

第6条 本会に次の役員をおく。

(1) 常任役員

会 長	1 名
副 会 長	若干名
理 事	10 名以上 20 名以内
事務局長	1 名

(2) 監事 2 名

(3) 幹事

支部長幹事	各支部長 1 名
年度別幹事	各卒業年度 1 名
校内幹事	賛助会員のうち現職の者 1 名

(4) 顧問 若干名

(役員職務)

第7条 役員職務は次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し、会務を統括する
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代行する
- (3) 理事は、運営に関する事項を分掌する
- (4) 事務局長は、庶務会計の事務及び会務の執行にあたる
- (5) 監事は、毎事業年度の会計に関する監査を行い、その結果を総会に報告する
- (6) 幹事は、運営に関する事項を審議するとともに、本会の円滑な運営に協力する
- (7) 顧問は、会長の諮問に応ずる

(役員選出)

第8条 会長、副会長及び監事(以下、正副会長等と言う)の選出は、総会において指名推薦の方法によるものとし、総会出席者の過半数の同意により決する。

- 2 正副会長等の候補者は、常任役員会が選考する。
- 3 理事は、会長、副会長が協議のうえ、会長が委嘱する。
- 4 事務局長は、会員中より常任役員会が選考し、会長が委嘱する。
- 5 幹事は、支部等の各母体が選出し、会長が委嘱する。
- 6 顧問は、会員中より常任役員会が選考し、会長が委嘱する。
なお、現職校長は顧問に就任する。

(任期)

第9条 常任役員及び監事の任期は2年とする。

- 2 補欠によって選任された者の任期は、前任者の任期とする。
- 3 幹事の任期は、選出母体の定めるところによる。
- 4 すべての役員再選は、これを妨げない。

支 部

(支部)

第10条 会員は、在住する地域・職域の状況により、支部を設けることができる。

- 2 支部は、独自の活動を行い、本会と連絡を密にして第3条の目的を達成する。
- 3 支部は、原則として地域・職域内において単一とし、重複する場合の取扱いは、常任役員会の決するところによる。

学 年

(学年)

第11条 会員は、卒業年度単位において独自の活動を行うとともに、本会と連絡を密にして第3条の目的を達成する。

会 議

(会議)

第12条 会議は次のとおりとする。

- (1) 総会
- (2) 役員会
- (3) 常任役員会
- (4) その他、会務の運営に必要な会議

(総会)

第13条 総会は、定期総会及び臨時総会とする。

- 2 定期総会は、毎事業年度終了後3月以内に会長が招集する。
- 3 臨時総会は、必要がある都度、常任役員会の議決を経て会長が招集する。

(総会の議長)

第14条 総会の議長は、出席した会員のうちから選任する。

(総会の議決)

第15条 総会の議事は、出席者の過半数の同意により決するものとし、可否同数のときは、議長が決する。

(総会の議決事項)

第16条 総会においては、次の事項を議決する。

- (1) 前事業年度の事業及び決算の報告
- (2) 当事業年度の事業計画及び予算
- (3) 会長、副会長及び監事の選出
- (4) 会則の変更
- (5) その他、役員会において必要と認めた事項

(役員会)

第17条 役員会は、会長が招集し、総会に付議すべき事項のほか、必要な事項を議決する。

- 2 役員会の議事は、出席者の過半数の同意により決する。
- 3 役員会は、緊急の場合には、総会に代わることができ、その結果を総会に報告する。
- 4 役員会の議長は、出席者のうちから選任する。

(常任役員会)

第18条 常任役員会は、必要あるとき会長が招集する。

- 2 常任役員は、必要があると認めるときは、会長に対し、常任役員会の招集を請求することができる。

(常任役員会の議決)

第19条 常任役員会の議事は、過半数が出席した会で、出席者の過半数の同意により決する。

(常任役員会の議決事項)

第20条 常任役員会は次の事項を議決する。

- (1) 総会に付議すべき事項
- (2) その他、事業の執行に関する事項

(常任役員会の議長)

第21条 常任役員会においては、会長が議長となる。

委員会

(委員会)

第22条 本会は、その事業の執行に関し、必要に応じ委員会を設置することができる。

- 2 委員会の種類、組織及び運営等に関する事項は、常任役員会において決する。

会計

(事業年度)

第23条 事業年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

(会費等)

第24条 運営及び事業に必要な経費は、会費、入会金、寄付金、その他の収入(以下、会費等と言う)をもってこれに充てる。

- 2 会費等の取り扱いについては、会計細則により定める。

雑則

(顕彰)

第25条 本会の発展に特別な功勞のあつた者は、常任役員会で評議し、総会において表彰するとともに、会報に掲載してこれを称える。

(規約、細則)

第26条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は、常任役員会において規約あるいは細則で定める。

(施行)

第27条 本会則は、平成 20 年 6 月 15 日より施行する。

以上

会計細則

1. 入会金

(1) 在校生会員は、入学時に入会金 1,500 円を納入する

(在校生が入学時に納入するもの以外の入会金は設けない)

(2) 在校生会員は、同時に10年分の会費として 10,000 円を一括納入する

2. 会費の額

会費の年額は 1,200 円とする。

3. 会費の納入方法

会費の納入方法は以下とし、会員が選択する。

(1) 年額を、納付書により納入する

(2) 1人が10年分以上を、または10人以上が1年分を一括して納入する

この場合は、年額を 1,000 円とする

(3) 次の算式により計算される額を、終身会費として一括納入する

終身会費額 = 1,000 円 × (80 歳 - 年齢)

(4) 郵便局自動払込(口座払い)により納入する

この場合は、年額を 1,000 円とする

4. 会費の免除者

(1) 80 歳以上の者

(2) 止むを得ない事情が認められる者

5. 会費等の返還

納入済みの会費、入会金は、理由を問わず返還しない。

6. 寄付金

(1) 寄付金は、使途につき寄付者から格別の指定がない場合は、一般会計にて受け入れる

(2) 寄付がなされたときは、事務局は、その内容を常任役員会に報告する

以上

平成14年6月16日制定

平成15年6月 1日改定

平成19年4月14日改定

平成20年10月8日改定

長野県飯田高等学校同窓会

飯田高等学校支援教育振興基金規約

(目的)

第1条 「飯田高等学校支援教育振興基金」(以下、基金という)は、飯田高校独立100周年の輝かしい歴史を記念に、21世紀を目指した母校の教育振興と発展に寄与することを目的に設立し、必要な支援活動を行うものとする。

(活動内容)

第2条 基金の活動内容は、以下のとおりとする。

- (1) 学校で整備(県予算)できない施設、物品等の供与
- (2) クラブ活動に対する助成
- (3) その他、管理運営委員会が必要と認める事業補助

(寄付者)

第3条 寄付者は、在校生、卒業生、並びに本目的に賛同する個人、団体、法人とする。

(基金運営)

第4条 基金は、賛助金と同金の運営益で運営するものとする。

- 2 基金は、確実な方法で運営しなければならない。

(委員会の設置・任務)

第5条 本基金を運用するため管理運営委員会(以下、委員会という)を設置し、次の役職員を置きその任にあたるものとする。

- (1) 委員長 会務を統括し、委員会を代表する。
- (2) 副委員長 委員長を補佐し、委員長の事故あるときはこれに代わる。
- (3) 委員 本会の事業の推進にあたる。
- (4) 監事 委員を兼ね、会計を監査する。
- (5) 事務委員 庶務、会計に従事する。(会に対する助言を行う。なお、議決権を有しない)

(委員の構成・選出・任期・報酬等)

第6条 委員の構成と選出は、以下のとおりとする。

- (1) 飯田高等学校同窓会 4名 うち、2名は委員長と監事とする。
- (2) 飯田高等学校PTA 2名 うち、1名は副委員長とする。
- (3) 飯田高等学校 2名
- (4) 委員は、各団体が推薦するものとする。また委員の任期は定めない。
- (5) 役職員の報酬は無償とする。但し交通費については、県旅費条例等を適用できるものとする。

(委員会の開催・議決)

第7条 委員会は、委員長が召集する。

- 2 委員会は、3分の2以上の出席により開催し、全会一致とする。

(交付申請・決定)

第8条 基金の交付を申請する者は、文書によって申請するものとする。

- 2 前項の申請を受理した委員会は、20日以内に決定通知をするものとする。
- 3 交付を決定した後、委員会は、その利用状況等を調査することができる。また交付を受けた者はその調査等に協力しなければならない。

(事務局所在地・任務)

第9条 事務局は、飯田高等学校同窓会事務局内に置き、次のことを行うものとする。

- (1) 賛助金の受領、基金目的等の広報(同窓会報)並びに交付申請書の受付。
- (2) 会計報告は、年1回委員会を行い、承認を得るものとする。

付則

本規約の改廃は、委員会で決定できるものとする。

本規約の会計年度は4月1日から翌年3月31日までとする。

本規約は、平成11年12月1日より施行する。

管理運営規定

(交付対象)

- ・交付対象は、申請1件につき10万円以上の物件とする。

(申請方法)

- ・交付申請は、学校長とすること。

高松塾塾則

第 1 章 総 則

(名称及び所在地)

第1条 当塾は「高松塾」と称し、事務局を飯田市上郷黒田450番地長野県飯田高等学校内に置く。

(目 的)

第2条 当塾は飯田高等学校生徒の学力向上及びその進学希望の実現のための支援事業を行う。

(事 業)

第3条 当塾は前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 土曜講習
- (2) 土曜自習室の設置運営
- (3) 土曜生徒学習相談
- (4) その他、前条の目的を達成するために必要な事業

第 2 章 塾 生

(資 格)

第4条 当塾の塾生は、飯田高等学校生徒、飯田高等学校同窓会員、飯田高等学校PTA会員、その他第2条の目的に賛同し、かつ役員会の承認を得た者とする。

第 3 章 組 織

(組織及び職務)

第5条 当塾は、下欄左の機関で組織し、右の役員を置く。

機 関 名.	役 員
塾 長	1名
塾長補佐	2名
幹 事	2名
監 事	2名
企画実行委員会	企画実行委員長 1名
事務局	事務局長 1名

- (2) 塾長は、当塾の事業を総理し、この塾を代表する。
- (3) 塾長補佐は塾長を補佐し、塾長に事故あるときはその職務を代理する。
- (4) 幹事は事業計画等を審議する。
- (5) 監事は、会計を監査する。
- (6) 企画実行委員長は企画実行委員会を総理し、事業計画及び収支予算並びに事業報告及び収支決算を作成し、委員会に提出する。
- (7) 事務局長は事務を処理する。
- (8) 役員は役員会を組織し、当塾の事業を議決し執行する。

(役員を選任)

第6条 塾長は飯田高等学校同窓会長の職にある者をあて、他の役員は第14条の所属機関に応じて塾長が指名する。

(役員任期)

第7条 役員任期は、1年とし再任を妨げない。

- (2) 役員は、その任期満了後でも後任者が就任するまではその職務を行うものとする。

(事務局)

第8条 事務局は飯田高等学校内に置く。事務局は必要に応じて臨時職員を雇用することができる。

第 4 章 会 議

(役員会)

第9条 塾長は、毎年5月及び必要に応じて随時役員会を招集し、事業計画、収支予算案、事業報告書、収支決算書等、当塾の運営にかかわる事項の議決及び承認を受けなければならない。

(企画実行委員会)

第10条 企画実行委員会の設置要領については、役員会で別に定める。

第 5 章 会 計

(事業年度)

第11条 当塾の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事業運営費)

第12条 当塾の事業運営費は、塾生の入塾料及び塾生の属する団体からの負担金をもってあてる。

第 6 章 補 則

(細 則)

第13条 この塾則施行についての細則は、役員会の議決を経て塾長が別に定める。

(当初役員)

第14条 当初の役員は、次のとおりとする。

塾 長	飯田高等学校同窓会長
塾長補佐	飯田高等学校長
	飯田高等学校PTA会長
幹 事	飯田高等学校同窓会副会長
	飯田高等学校PTA副会長 (2年)
監 事	飯田高等学校同窓会事務局長
	飯田高等学校PTA副会長 (1年)
企画実行委員長	飯田高等学校教頭
事務局長	飯田高等学校事務長

附 則

この塾則は、平成15年4月1日から適用する。

飯田高等学校同窓会社会貢献基金規約

(目的)

第1条 「飯田高等学校同窓会社会貢献基金」(以下、基金という。)は、飯田高校110周年を記念し、同窓会目的である社会貢献活動の発展に寄与することを目的に設立し、必要な支援活動を行うものとする。

(活動内容)

第2条 基金の活動内容は、社会貢献事業で、第5条に定める管理運営委員会が認める事業に補助する。

(寄付者)

第3条 寄付者は、卒業生並びに本目的に賛同する個人、団体、法人とする。

(基金運営)

第4条 基金は、賛助金とその運用益をもって運営するものとする。

2 基金は、確実な方法で運営しなければならない。

(委員会の設置・任務)

第5条 本基金を運営するために管理運営委員会(以下、委員会という。)を設置し、次の役員を置き、その任に当たるものとする。

- (1) 委員長 会務を統括し、委員会を代表する。同窓会長がこれにあたる。
- (2) 副委員長 委員長を補佐し、委員長の事故ある時はこれに代わる。
- (3) 委員 本会の事業の推進にあたる。
- (4) 監事 会計を監査する。

(委員の構成・選出・任期・報酬等)

第6条 委員の構成と選出は、以下のとおりとする。

- (1) 飯田高等学校同窓会 4名以内
- (2) 飯田高等学校職員 2名以内
- (3) 委員は同窓会の委嘱によるものとする。委員の任期は2年とし、再任は妨げない。
- (4) 役員の報酬は無償とする。

(委員会の開催・議決)

第7条 委員会は、委員長が招集する。

2 委員会は、3分の2以上の出席により開催し、全会一致とする。

(交付申請・決定)

第8条 基金の交付を申請する者は、文書によって申請するものとする。

- 2 前項の申請を受理した委員会は、20日以内に決定通知をするものとする。
- 3 交付を決定した後、委員会は、その利用状況等を調査することができる。

(事務局所在地・任務)

第9条 事務局は、飯田高等学校同窓会事務局内に置き、次のことを行うものとする。

- (1) 基金の管理
- (2) 会計報告を年1回行い、委員会の承認を得るものとする。

付 則

本規約の改廃および細部については、委員会で決定する。

本規約は、平成21年8月5日より施行する。

長野県飯田高等学校同窓会個人情報保護方針（プライバシーポリシー）

長野県飯田高等学校同窓会（以下、「同窓会」といいます）は、同窓生相互の親睦を深め、同窓会並びに母校の発展と地域社会に貢献する活動を遂行するにあたり、個人の権利と利益を守ることの重要性を認識し、以下の方針に基づき個人情報の保護に努めます。

1. 法令の遵守

同窓会は、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を遵守いたします。

2. 個人情報の取得及び利用について

同窓会は、個人情報の取得については、適法かつ公正な手段によって行い、同窓会会則第3条に掲げる目的達成のため、同第5条に定める事業の遂行上必要な限りにおいてこれを利用します。

なお、上記目的に必要な範囲内において、この情報を長野県飯田高等学校と共同利用することがあります。

3. 個人情報の第三者提供について

同窓会は、法令に定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に提供しません。

4. 個人情報の管理について

同窓会は個人情報の正確性を保ち、これを適切に管理し、かつ個人情報の紛失、破壊、漏洩等を防止するため、適正な安全対策を講じます。

また、個人情報の取り扱いを第三者に委託する場合には、当該第三者につき厳正な調査を行った上、秘密を保持させるために適正な監督を行います。

5. 個人情報の開示・訂正等について

本人が自己の個人情報について、開示・訂正等を求めた場合、速やかに対処します。

6. 管理組織・体制と個人情報保護規則等の制定、改善等

同窓会は、個人情報保護管理者を任命し（管理者は同窓会事務局長とする）、同管理者の元に同窓会事務局において、個人情報の適正な管理にあたります。

また、この方針を実行するため必要な措置を講じ、これを徹底、実施するとともに継続的に改善して行きます。

平成20年9月2日制定

長野県飯田高等学校同窓会

総会開催の学年当番制

1. 制度のあらまし

- (1)年次総会の開催に際し、一学年を「当番学年」と定め、当番学年がその企画、運営、進行を中心的に担う
 (2)当番学年は一学年ずつ順送りし、企画段階では、次学年(翌年の当番学年)がオブザーバーとして加わる

2. 運営組織

(1)幹事

当番学年は、代表幹事並びに副幹事を各一名選出する

(2)総会実行委員会

年毎に、以下をメンバーとする総会実行委員会(以下、単に実行委員会という)を組成する
 当番学年の代表幹事が実行委員長となり、必要に応じて委員会を招集する

- ・ 委員長 当番学年の代表幹事
- ・ 委員 同 副幹事
- // 総務委員長
- // 事務局長
- オブザーバー 次学年代表者

3. 当番学年の役割

(1) 実行委員会の主導的開催(前述)

(2)進行役員の推薦

総会議事における議長、副議長を自学年の中から推薦する

(3)記念講演会の企画並びに進行

- ・自学年の中から適当な講師の候補を選定し、実行委員会宛てに推薦する
 (自学年に適当な候補者がいない場合には、他学年または同窓生以外も可)
- ・講演会の司会、講師紹介を行なう

(4) 懇親会の企画並びに進行

懇親会の司会、余興の企画等一切

4. 役割分担の詳細

		当番学年	総務委員会	事務局
実行委員会運営	委員就任	○(正副・幹事)	○(委員長)	○(事務局長)
	委員長就任・会の招集	○		
計画・立案	開催日時の決定、会場の予約			○
開催案内	会報への開催案内記事掲載			○
	地元紙への公告掲載手配			○
	役員宛開催通知			○
	出欠とりまとめ、会場への連絡			○
事前準備	総会資料作成			○
開会前準備	会場設営		○	○
	受付、懇親会費の徴収		○	○
総会進行	司会		○	
議事進行	議長・副議長	○		
記念講演	司会・講師紹介	○		
	講師	○		
アトラクション	企画	○	○	○
懇親会	余興企画	○		
	会場設営	○	○	○
	司会	○		
事後処理	会場の後片付け		○	○
	会場費支払い			○

以上

平成20年10月8日制定
長野県飯田高等学校同窓会

維持会費学年別(平成22年度分)

H23.4.27現在

期	会員数	納入数	収納率(%)	順位	期	会員数	納入数	収納率(%)	順位
高2	164	108	65.85	5	高31	364	101	27.75	35
高3	240	136	56.67	8	高32	367	85	23.16	39
高4	310	212	68.39	2	高33	366	88	24.04	38
高5	297	188	63.3	6	高34	366	78	21.31	45
高6	293	207	70.65	1	高35	368	79	21.47	44
高7	280	186	66.43	4	高36	348	84	24.14	37
高8	291	164	56.36	9	高37	337	69	20.47	48
高9	324	166	51.23	13	高38	355	68	19.15	50
高10	355	195	54.93	11	高39	395	68	17.22	54
高11	326	202	61.96	7	高40	404	86	21.29	46
高12	340	227	66.76	3	高41	418	70	16.75	55
高13	377	196	51.99	12	高42	437	63	14.42	57
高14	347	192	55.33	10	高43	399	76	19.05	51
高15	359	177	49.3	15	高44	445	92	20.67	47
高16	307	140	45.6	16	高45	444	72	16.22	56
高17	378	191	50.53	14	高46	399	76	19.05	52
高18	401	175	43.64	17	高47	400	76	19	53
高19	425	171	40.24	19	高48	399	86	21.55	43
高20	430	177	41.16	18	高49	393	78	19.85	49
高21	384	145	37.76	21	高50	354	81	22.88	40
高22	379	117	30.87	28	高51	348	79	22.7	42
高23	362	111	30.66	30	高52	326	102	31.29	27
高24	348	118	33.91	25	高53	320	79	24.69	36
高25	342	120	35.09	24	高54	318	91	28.62	32
高26	338	126	37.28	22	高55	324	109	33.64	26
高27	360	82	22.78	41	高56	315	89	28.25	34
高28	350	134	38.29	20	高57	320	92	28.75	31
高29	375	115	30.67	29	高58	282	80	28.37	33
高30	367	129	35.15	23					

贈呈品受付リスト(平成22年度)

2011/6/10 8:57

以下会報64号に掲載			
日付	寄贈者名	住所	内容
2010/4/1	川上 久光(高25回)	下條村	油絵130号「咲かせた花」
2010/4/1	村澤 久男(中47回)	飯田市	「青春の記録」第2集 長野県飯田中学校47期生卒業60周年記念
2010/4/30	清水 勉(高4)	飯田市	「松尾多勢子小伝—明治維新の礎」
2010/4/30	池田 鍊二(中36)	松本市	2010年 露滴山房おりおりの記—特別号
2010/7/20	木下 秀男(高2)	岐阜県可児市	飯田高等学校 “中京支部「小史」
2010/7/31	寺門 邦次(講演講師)		「何とかなるさ!」著者山崎直子(宇宙飛行士)本人サイン入り。22.7.31「宇宙からのプレゼント」講演時。
2010/9/21	松尾克巳(中41)	飯田市	飯中41会文集「菁莪」第21号
以下会報65号に掲載			
日付	寄贈者名	住所連絡先	内容
2010/10/5	在京飯田高校同窓会 支部長 小椋貞夫	東京都千代田区	「稲穂」第7号 在京飯田高校同窓会誌
2010/10/5	池田 鍊二(中36)	松本市	「群峰」日本民主主義文学会発行
2010/11/12	井深雄二(高22)	奈良県奈良市	「現代日本の教育改革」井深雄二著、自治体研究社発行。「近代日本教育費政策史」井深雄二著、勁草書房発行
2011/1/7	後藤 正(中43)	神奈川県横浜市	「価値ある人生構築の為の企業経営」著者後藤正
2011/1/26	中島 正韶(高11)	飯田市	「伊那谷の地名2」編者”伊那谷地名研究会”
2011/1/28	池田 鍊二(中36)	松本市	「ひびきあう山河」(反戦反核平和詩歌句文集)反戦反核平和を願う文学の会編集。 「満蒙開拓青少年義勇軍」(シンポジウム記録集)長野県歴史教育者協議会編集
2011/1/4	飯田高校邦楽班	学校	第21回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演記録集「であい 国立劇場の夏」
2011/3/7	岡田 良允(高16)	千葉県柏市	「黄水仙」岡田良允句集
2011/3/10	吉川 鎮守(高8)	飯田市	会報65号1面書「洗心」、額付き寄付

寄付一覧(平成22年度)

1. 教育振興基金

日付	寄付者名	内容	備考
2010/10/23	北原 功雄(高32)	5万円	教育振興に使ってください
2011/1/18	萩本 博幸(中46)	10万円	
2011/3/3	平田 達(中47)	10万円	

2. 社会貢献基金

日付	寄付者名	内容(5万円以上)	備考
2010/5/6	山崎 徹(高31)	5万円	
2010/5/7	匿名	5万円	
2010/5/14	下田 章(高19)	5万円	
2010/7/14	松島幸一(高15)	11万円	
2011/1/18	萩本 博幸(中46)	10万円	
2011/3/3	平田 達(中47)	10万円	

贈呈品受付リスト(平成23年度)

2011/6/10 8:57

以下会報66号に掲載			
日付	寄贈者名	住所連絡先	内容
2011/4/25	小松 茂郁(高13)	駒ヶ根市	高13回記念作品「ブロンズ像”希望”」油絵
2011/5/9	井原 修(高18)	飯田市	「裏町漫歩」著者井原修
2011/5/12	池田 鍊二(中36)	松本市	「詩集 日本の起床ラッパ」著者池田鍊二

寄付一覧(平成23年度)

1. 教育振興基金

日付	寄付者名	内容	備考
2011/4/4	中塚 春男(中36)	10万円	2011.3.30死亡、本人の希望で奥様より寄付
2011/5/2	高13回卒50周年記念会	30万円	4/25式典実施時目録受取

2. 社会貢献基金 5/31現在5万円以上なし

資料41ページと当資料の差換をお願いします

贈呈品受付リスト(平成22年度)

2011年6月19日

以下会報64号に掲載			
日付	寄贈者名	住所	内容
2010/4/1	川上 久光(高25回)	下條村	油絵130号「咲かせた花」
2010/4/1	村澤 久男(中47回)	飯田市	「青春の記録」第2集 長野県飯田中学校47期生卒業60周年記念
2010/4/30	清水 勉(高4)	飯田市	「松尾多勢子小伝—明治維新の礎」
2010/4/30	池田 鍊二(中36)	松本市	2010年 露滴山房おりおりの記—特別号
2010/7/20	木下 秀男(高2)	岐阜県可児市	飯田高等学校 “中京支部”「小史」
2010/7/31	寺門 邦次(講演講師)		「何とかなるぞ!」著者山崎直子(宇宙飛行士)本人サイン入り。22.7.31「宇宙からのプレゼント」講演時。
2010/9/21	松尾克巳(中41)	飯田市	飯中41会文集「薔薇」第21号

以下会報65号に掲載			
日付	寄贈者名	住所連絡先	内容
2010/10/5	在京飯田高校同窓会 支部長 小椋貞夫	東京都千代田区	「稲穂」第7号 在京飯田高校同窓会誌
2010/10/5	池田 鍊二(中36)	松本市	「群峰」日本民主主義文学会発行
2010/11/12	井深雄二(高22)	奈良県奈良市	「現代日本の教育改革」井深雄二著、自治体研究社発行。「近代日本教育費政策史」井深雄二著、勁草書房発行
2011/1/7	後藤 正(中43)	神奈川県横浜市	「価値ある人生構築の為に企業経営」著者後藤正
2011/1/26	中島 正韶(高11)	飯田市	「伊那谷の地名2」編者”伊那谷地名研究会”
2011/1/28	池田 鍊二(中36)	松本市	「ひびきあう山河」(反戦反核平和詩歌句文集)反戦反核平和を願う文学の会編集。 「満蒙開拓青少年義勇軍」(シンポジウム記録集)長野県歴史教育者協議会編集
2011/1/4	飯田高校邦楽班	学校	第21回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演記録集「であい 国立劇場の夏」
2011/3/7	岡田 良允(高16)	千葉県柏市	「黄水仙」岡田良允句集
2011/3/10	吉川 鎮守(高8)	飯田市	会報65号1面書「洗心」、額付き寄付

寄付一覧(平成22年度)

1. 教育振興基金

日付	寄付者名	内容	備考
2010/10/23	北原 功雄(高32)	5万円	教育振興に使ってください
2011/1/18	萩本 博幸(中46)	10万円	
2011/3/3	平田 達(中47)	10万円	

2. 社会貢献基金

日付	寄付者名	内容(5万円以上)	備考
2010/5/6	山崎 徹(高31)	5万円	
2010/5/7	匿名	5万円	
2010/5/14	下田 章(高19)	5万円	
2010/7/14	松島幸一(高15)	11万円	
2011/1/18	萩本 博幸(中46)	10万円	
2011/3/3	平田 達(中47)	10万円	

贈呈品受付リスト(平成23年度)

2011/6/16 9:41

以下会報66号に掲載			
日付	寄贈者名	住所連絡先	内容
2011/4/25	小松 茂郁(高13)	駒ヶ根市	高13回記念作品「ブロンズ像”希望”」油絵
2011/5/9	井原 修(高18)	飯田市	「裏町漫歩」著者井原修
2011/5/12	池田 鍊二(中36)	松本市	「詩集 日本の起床ラッパ」著者池田鍊二

寄付一覧(平成23年度)

1. 教育振興基金

日付	寄付者名	内容	備考
2011/4/4	中塚 春男(中36)	10万円	2011.3.30死亡、本人の希望で奥様より寄付
2011/5/2	高13回卒50周年記念会	30万円	4月25日50周年記念会にて寄付目録受取
2011/6/17	高12回卒50周年記念会	20万円	平成21年11月21日50周年記念会積立より寄付

2. 社会貢献基金 5/31現在5万円以上なし

日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	金	日 金報66号発行	水	金	月	木	土	火 金報66号発行	木	日 元旦	水	木
2	土	月	木	土	火	金	日	水	金	月 振替休日 年始休日	木	金 卒業式 ☆
3	日	火 憲法記念日	金	日 丸山支部総会	水	土	月	木 文化の日	土	火	土	土
4	月	水 みどりの日	土	月	木	日	火	金	日	水	日	日
5	火 入学式 ☆ 正副会長会①入学 式終了後	木 こどもの日	日	火 常任役員会② ☆	金	月	水	土	月	木	日	月
6	水	金	月	水	土	火	木	日	火	金	月	火
7	木	土	火	木	日	水	金	月	水	土	火	水
8	金	日	水 ユリノキ会	金	月	木 正副会長会③ ☆	土	火	木	日	水	木
9	土	月	木	土 支部社会貢献委 員会	火	金	日	水 常任役員会③ ☆	金	月 成人の日	木	金
10	日	火	金	日	水	土	月 体育の日	木	土	火	金	土
11	月 会計監査10:00~ ☆	水	土	月	木	日	火	金	日	水	土 建国記念日	日
12	火	木 金報編集委員会	日	火	金	月	水	土 在京飯田高校同窓会	月	木	日	月
13	水	金 社会貢献委員会	月	水	土	火	木	日	火	金	月	火
14	木 常任役員会① ☆ 13:30~	土 正副会長会② ☆ 役員会13:30~	火	木	日 夏 休 み	水	金	月	水	土	火	水
15	金	日	水	金	月	木	土	火	木	日	水	木
16	土 山本支部総会	月	木	土	火	金	日	水	金	月	木	金
17	日	火	金	日	水	土	月	木	土	火	土	土
18	月 高松塾監査	水	土 九州支部総会 松本支部総会	月 海の日	木	日	火	金	日	水	土	日
19	火 会員名簿会議	木	日 定期総会 ☆ マリエール飯田	火	金	日 敬老の日	水	土	月	木 正副会長会④ 常任役員会④ ☆ 新年会	日	月
20	水	金	月	水	土	火	木	日	火	金	月	火 春分の日
21	木	土	火 飯田市役所高 松会	木	日	水	金	月	水	土	火	水
22	金 (競歩大会)	日	水	金	月	木	土	火	木	日	水	木
23	土	月	木	土	火	日 秋分の日 高14回50周年大会	日	水 勤労感謝の日	金 天皇誕生日	月	木	金
24	日	火	金	日	水	土	月	木	土	火	金	土
25	月 高13回50周年大会	水	土	月	木	日	火	金	日	水	土 中京支部総会	日
26	火	木	日 関西支部総会	火	金	月	水	土 女性参加を進める会	月	木	日	月
27	水	金 横北支部総会	月	水	土	火	木	日	火	金	月	火
28	木	土	火	木	日	水	金	月	水	土	火	水
29	金 昭和の日	日	水 社会貢献委員会	金	月	木	土	火	木 年末 休 日	日	水	木
30	土	月	木	土	火	金	日	水	金	月	/	金
31	/	火	/	日	水	/	月	/	土	火	/	土

42

備考

年間行事予定表

※色つきはB通

日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	日																							
1	金	日	水	金	月	水	金	日	火	木	日	木	1																							
2	土	月	木	土	火	木	土	月	水	金	月	木	2																							
3	日	火	金	日	水	金	日	火	木	土	火	金	3																							
4	月	水	土	月	木	土	火	金	日	月	土	日	4																							
5	火	木	日	火	土	月	水	金	日	月	木	月	5																							
6	水	金	月	水	金	火	木	土	日	月	火	火	6																							
7	木	土	火	木	土	水	金	月	火	木	土	水	7																							
8	金	日	水	金	月	水	金	日	火	木	日	木	8																							
9	土	月	木	土	火	木	土	月	水	金	月	木	9																							
10	日	火	金	日	水	金	日	火	木	土	火	土	10																							
11	月	水	土	月	木	土	火	金	日	月	水	日	11																							
12	火	木	日	火	土	月	水	金	日	月	火	月	12																							
13	水	金	月	水	金	火	木	土	日	月	火	火	13																							
14	木	土	火	木	土	水	金	月	火	木	土	水	14																							
15	金	日	水	金	月	水	金	日	火	木	日	木	15																							
16	土	月	木	土	火	木	土	月	水	金	月	金	16																							
17	日	火	金	日	水	金	日	火	木	土	火	土	17																							
18	月	水	土	月	木	土	火	金	日	月	水	日	18																							
19	火	木	日	火	土	月	水	金	日	月	火	月	19																							
20	水	金	月	水	金	火	木	土	日	月	火	火	20																							
21	木	土	火	木	土	水	金	日	火	木	土	水	21																							
22	金	日	水	金	月	水	金	日	火	木	日	木	22																							
23	土	月	木	土	火	木	土	月	水	金	月	土	23																							
24	日	火	金	日	水	金	日	火	木	土	火	土	24																							
25	月	水	土	月	木	土	火	金	日	月	水	日	25																							
26	火	木	日	火	土	月	水	金	日	月	火	月	26																							
27	水	金	月	水	金	火	木	土	日	月	火	火	27																							
28	木	土	火	木	土	水	金	日	火	木	土	水	28																							
29	金	日	水	金	月	水	金	日	火	木	日	木	29																							
30	土	月	木	土	火	木	土	月	水	金	月	土	30																							
31	日	火	金	日	水	金	日	火	木	土	火	土	31																							
	春の交通安全運動 図書館オリエンテーション 歌の練習 生徒大会	下宿生指導 体育実習(6月23日~) 高松祭大綱 家庭学習重点週間	体育実習	運動指導 健康ワックスがけ 大掃除 夏期補習	夏期補習	秋の交通安全運動 小論文オリエンテーション 廊下ワックスがけ 生徒自治会選挙 生徒大会	体育週間 高松祭準備大会 バスケ練習 防災訓練 生徒大会	職員研修 高校新人職 家庭学習重点週間 職員小論文研修	クラスマッチ 大掃除 読書発表	クラスマッチ 3年後期特備 3年後期ワックスがけ	健康ワックスがけ	大掃除																								
学年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年												
人数	18	18	18	19	19	19	22	22	22	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	18	18	18	17	17	8	20	20	4	10	10	2

合計 1年: 209日 2年: 209日 3年: 176日 ○…休日 △…行事日(授業なし)

43

平成22年度進路状況

(1) 22年度卒業生の進路状況

	大学		短期大学		専修 各種学校	外国の 教育機関	就職	浪人		家居等	卒業生 合計
	国公立	私立	国公立	私立				予備校	在宅		
男子	68	67	0	0	4	0	2	38	3	0	182
女子	47	66	2	2	11	0	0	10	1	1	140
合計	115	133	2	2	15	0	2	48	4	1	322

(2) 最近5年間の進路集計 (現役のみ)

	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
進学希望者数	316		309		326		315		320	
合格者実数	277	(87.7%)	261	(84.5%)	275	(84.4%)	263	(83.5%)	267	(83.4%)
進学者実数	263	(83.2%)	252	(81.6%)	260	(79.8%)	248	(78.7%)	256	(80%)
浪人数	51		57		66		66		43	
就職者数	3 (3)		1(0)		1(0)		1(1)		2(2)	

注:就職者の()は公務員(内数)

(3) 最近5年間の合格者数

	18年度			19年度			20年度			21年度			22年度		
	現	卒	計	現	卒	計	現	卒	計	現	卒	計	現	卒	計
国立大学	115	22	137	100	23	123	83	17	100	91	28	119	103	26	129
公立大学	40	4	44	41	1	42	31	3	34	27	3	30	23	2	25
私立大学	518	92	610	426	81	507	445	79	524	437	59	496	509	168	677
短期大学	20	0	20	7	0	7	24	0	24	12	0	12	10	1	11
専修・各種学校	4	0	4	15	0	15	18	0	18	7	1	8	17	1	18
計	697	118	815	589	105	694	601	99	700	574	91	665	662	198	860

(4) 22年度卒業生の志願・合格状況(推薦入試を含む延べ数)及び国公立大学の状況

	受験者数	合格者数	入学者数
国公立大学	310	126	115
私立大学	1233	509	133
国公立短期大学	5	4	2
私立短期大学	11	6	2
専修・各種学校等	24	17	15

日程	受験者数	合格者数
前期	206	91
中期	9	3
後期	69	25
公募推薦	27	7
この内 特別枠 (医学部地域枠等)	3	3
その他の日程(公立)	0	0
合計	311	126

注:(3)(4)の専修・各種学校には外国の教育機関を含む

平成23年度大学等合格者数一覧表

国公立大学合格者は現浪あわせて152人。医学部医学科に6人で内5人が現役。また名大へ現役で8人など難関国立大学に多数合格。有名私立大学への合格者も多数。就職者は公務員2人。(平成23年3月31日現在)

学 校 名	現	卒	学 校 名	現	卒	学 校 名	現	卒	学 校 名	現	卒
北海道	1	1	都留文科	3	0	帝 京	1	2	中 京	11	3
北海道教育	0	1	山梨県立	2	0	東 海	8	5	中 部	3	0
東 北	3	0	長野県看護	2	0	東京家政	1	0	名古屋外国語	10	0
茨 城	1	2	愛知県立	1	0	東京工科	6	0	名古屋学院	1	0
筑 波	7	1	滋賀県立	0	1	東京女子	3	2	名古屋経済	1	0
宇 都 宮	1	0	京都府立	1	0	東京電機	1	2	名古屋造形	1	0
埼 玉	3	1	大阪府立	1	0	東京農業	9	2	名古屋商科	2	0
千 葉	6	1	神戸市外語	1	0	東京業科	2	0	名古屋女子	1	1
お茶の水女子	2	0	北九州市立	1	0	東京理科	1	2	藤田保健衛生	11	3
電機通信	2	0	宮崎公立	1	0	東 洋	9	4	南 山	14	1
東 京	0	1	公立大学計	23	2	東 邦	3	0	日本福祉	7	0
東京医科歯科	1	0	東北薬科	1	0	日 本	24	6	名 城	10	1
東京外国語	2	0	国際医療福祉	1	0	日本歯科	1	0	豊橋創造	1	0
東京学芸	1	0	白 鷗	1	0	日本女子	2	1	東海学園	6	0
東京海洋	2	0	明 海	1	0	法 政	25	3	鈴鹿医療科学	2	0
東京農工	1	0	城 西	4	0	日本赤十字看護	1	0	京都産業	5	0
横浜国立	1	1	獨 協	3	0	武 蔵	1	0	京都女子	1	0
新 潟	1	1	文 教	7	2	東京都市	2	1	京都造形芸術	1	0
上越教育	1	0	文京学院	1	0	武蔵野美術	1	1	佛 教	2	0
富 山	1	0	神田外語	2	0	武 蔵 野	1	0	京都外国語	3	0
金 沢	3	2	帝京平成	4	0	明 治	14	1	同 志 社	3	5
福 井	2	0	デジタルハリウッド	1	0	明治学院	5	3	同志社女子	5	0
山 梨	4	3	東京医療保健	4	0	立 教	16	5	立 命 館	18	14
信 州	32	3	亜 細 亜	3	0	明 治 薬 科	1	0	龍 谷	7	0
静 岡	3	1	青山学院	12	2	早 稲 田	1	6	京 都 薬 科	3	0
浜松医科	0	1	大妻女子	2	0	神奈川工科	3	1	関 西	1	1
愛知教育	1	0	学 習 院	4	1	神 奈 川	17	0	近 畿	6	3
名 古 屋	8	1	北 里	2	1	関 東 学 院	2	1	大 阪 医 科	1	0
三 重	2	0	杏 林	3	2	東 京 工 芸	6	2	大 阪 薬 科	1	0
滋賀医科	1	0	慶 應 義 塾	4	2	日 本 文 化	1	0	関 西 学 院	4	1
京 都	1	0	工 学 院	1	0	明 星	1	0	神 戸 学 院	3	1
大 阪	1	0	國 學 院	2	0	新潟医療福祉	1	0	広 島 修 道	1	0
神 戸	1	0	国 士 館	1	0	金 沢 工 業	5	0	福 岡	1	0
和 歌 山	1	0	駒 澤	8	6	山 梨 学 院	5	0	立命館アジア太平洋	2	0
鳥 取	0	1	国 立 音 楽	1	0	福 井 工 業	2	0	その他の私立大学	5	9
島 根	2	2	実 践 女 子	6	0	諏訪東京理科	2	0	私立大学合計	509	142
岡 山	0	1	芝 浦 工 業	1	3	静 岡 工 程 学 院	1	0	長 野 県 短 大	2	0
徳 島	1	0	順 天 堂	3	0	東 海 学 院	1	0	共 立 女 子 短 大	1	0
香 川	1	0	上 智	6	2	岐 阜 聖 徳 学 園	2	0	飯 田 女 子 短 大	2	0
琉 球	1	0	昭 和	1	0	岐 阜 医 療 科 学	3	2	そ の 他 短 大	5	1
国立大学計	102	25	昭 和 女 子	1	0	浜 松	1	0	短 大 計	10	1
高 崎 経 済	3	0	昭 和 薬 科	3	0	名 古 屋 学 芸	1	0	長 野 赤 十 字 看護 専 門	1	0
群馬県立女子	1	0	成 蹊	4	0	星 城	3	0	諏訪中央病院看護専門	1	0
埼玉県立	1	0	成 城	5	4	愛 知	6	0	国立名古屋医療センター	1	0
千葉県立保健医療	1	0	専 修	20	3	愛 知 学 院	4	0	トヨタ看護専門	1	0
首都大学東京	2	0	拓 殖	3	1	愛 知 医 科	2	0	文化服装学院	1	0
横浜市立	1	0	大 東 文 化	2	0	愛 知 工 業	2	1	日本美容専門	1	0
富 山 県 立	0	1	玉 川	1	0	金 城 学 院	2	0	その他専修学校	10	0
石 川 県 立	1	0	中 央	13	15	梶 山 女 学 園	1	2	専 修 学 校 計	16	0

※ 外の国公立は149人